



平成30年4月採用

新規採用職員からのメッセージ



猪苗代土木事務所業務課
横田 莉央（土木）

●現在の仕事の内容

私が所属する猪苗代土木事務所では、道路や河川などの維持管理など県民の方々の生活の基盤を支える業務を行っています。私が担当しているのは、県が管理する道路の交通安全施設などの整備と除雪事業に関する業務です。また土木に関する広報も担当しており、少しでも県民の方々に土木という仕事を理解してもらえるように、SNSなどを使った広報活動も行っています。

●県職員として働いて感じたこと

土木部では道路・河川・砂防・ダム・港湾など多種多様なものを整備・管理しています。その守備範囲の広さにも驚きましたが、それだけ地域の安心・安全を守る責任も大きいのだと痛感しました。

また、地域の方からの「ありがとう」の一言に、この仕事をしていて良かったと感じます。



●県職員を志望した理由

小さい頃から、一人でも多くの人の役に立つ仕事がしたいと考えており、「公務員」という職業を選びました。の中で、土木職を志望した理由は、目に見えて成果が残る、県民の安心・安全に寄与する仕事ができると思ったからです。

●採用後の研修などについて

6月と11月に3週間程、土木部専門研修がありました。すべての講義が現在の仕事に直結し、現場の施工管理、品質管理、安全管理に関する基礎的な知識、技術を身につけることが出来ました。



●試験の対策や情報の入手方法

試験対策は、特に専門分野を中心に、市販の図書を何冊も購入し、繰り返し勉強しました。面接は、自分の考えを「正確」「丁寧」に伝えることに努めました。

●受験者へのメッセージ

土木職の魅力は、自分が行った仕事そのまま県土の発展、地域の安心・安全につながるということです。福島県の更なる発展のため、ぜひ一緒に土木事業に取り組んでいきましょう！



※掲載内容は、2019年2月現在のものです。